

11月23日 川端康成氏直筆弔辞の一般公開と 大宅壮一文庫「入館無料デー」開催のお知らせ

雑誌の図書館・大宅壮一文庫は11月23日(水曜＝勤労感謝の日)、広く一般の皆様を対象に、「入館無料デー」を開催し、多彩な企画を展開します。

当初は昨年5月17日の開館50周年に合わせて企画し、新聞・テレビでも報道していただきましたが、コロナ禍が事前の予想をはるかに超える勢いで拡大したため、延期していました。コロナ禍は依然として予断を許しません、状況に応じた入場制限など、万全の措置を講じたうえで1日限りで実施するものです。

当日の企画で中心になるのは、文豪・川端康成氏が盟友であった大宅壮一の死を惜しんで、葬儀(1970年11月28日・青山葬儀場)で読んだ直筆弔辞原本(写真④)の公開です。既に報道はされていますが、一般向けの公開は今回が初めてです。昨年の公開予定をいったん中止した後、たくさんの方々から問い合わせが寄せられていました。



その他の企画を含む実施内容は、下記の通りです。ふだんど開催が難しい催しが目白押しです。とりわけ川端氏や大宅壮一に興味をお持ちの方々には存分に楽しんでいただけるでしょう。ぜひお越しください。問い合わせなどは下記の文庫事務局へどうぞ。

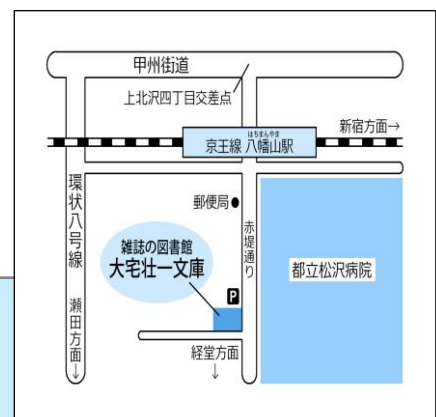
***** 実施内容 *****

■期日：2022年11月23日(水) 午前10時～午後4時＝入館無料

■主な企画

(状況に応じて入場制限を実施します)

- ① 川端康成氏直筆弔辞原本(幅2・3沓、縦36号) 展示
- ② 川端氏作品・掲載雑誌(大宅文庫が所蔵する中から約200誌) 展示＝閲覧できます
- ③ 大宅壮一関連品の掲・展示
 - (1)大宅追悼文掲載紙誌(大宅文庫所蔵の約30件)
 - (2)大宅直筆原稿(同約30点＝『サンデー時評』など)
 - (3)大宅の生前写真やゆかりの品々など
- ④ 80万冊が並ぶ書庫(通常非公開) めぐり
□午前11時からと午後2時から 各先着10人
- ⑤ 「大宅壮一「なりきり」体験」(大宅の生前の書齋を模した文庫応接室に希望者をご案内します)
- ⑥ 雑誌記事探し方体験(初来館で希望される方に検索PCを使って楽しんでいただきます)



公益財団法人 大宅壮一文庫 理事長・大宅映子
〒東京都世田谷区八幡山3-10-20
事務局 Tel 03-3306-4661